

平成 28 年 3 月 4 日

サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 沖縄県立球陽高等学校 喜舎場 牧子
2. 講師氏名: TYNELL, T. P. 博士
3. 同行者氏名: なし
4. 実施日時: 平成 28 年 2 月 24 日 (水) 13:50 ~ 15:00
5. 参加生徒: 1年生 0人、 2年生 38人、 3年生 0人 (合計 38人)
備考: (例:理数科の生徒) 理数科2年希望者
6. 講演題目: (英文) Thermoelectric Energy Harvesting and Its role in Solving the Energy Crisis
(和文) 環境発電とエネルギー危機の解決法
7. 講演概要:
環境発電とエネルギー危機の解決法をテーマに、図や実験データ等で具体的に示しながら話が進められた。講師の母国であるフィンランドの説明や、熱電を利用した発電(TE)の事例、研究者としての経験等、様々な話題を提供していただいた。また質疑応答での生徒からの意見にも丁寧にわかりやすく答えていただいた。
8. 使用言語: 英語及び日本語
9. 講演形式:
 - (1) 講演時間 50 分 質疑応答時間 30 分
 - (2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)
プロジェクター使用による講演
 - (3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)
外国人研究者本人による日本語説明・本校外国語助手によるサポート
 - (4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)

10. 学校からの支給経費(該当がある場合): 交通費 宿泊費 謝金
11. その他特筆すべき事項: